



私立高校受験にあたって

9月も下旬となり、いよいよ私立高校の個別相談会も本格的になります。私立高校は、受験制度をはじめさまざまなことが学校ごとに違います。これから、私立高校を受験するまでの動きのポイントをまとめてみました。何か不明な点などがあったら、各担任までお問い合わせください。

1、高校の学校説明会に参加する

学校説明会が多くの学校で実施されています。夏休み中にも行った人も多いようですが、これから行われる説明会は、夏休みのものとは違ってきて、入試についての具体的かつ細かな説明が行われてきます。「単願・併願の推薦基準」(試験のみの学校もあります。)、「合否のライン」など、受験する場合は必ず知っておくべき内容も含まれます。みなさん自身や保護者の方が、直接、高校の入試担当の先生から話を聞いて、受験する学校を選ぶことが必要となります。受験する可能性のある学校については、必ず出席して情報を収集しておいてください。

2、個別相談会に参加する

学校説明会と同様に、個別相談会も実施されます。個別相談会では高校の入試担当の先生から合否の可能性が高いのか低いのかかなり明確に聞けることも少なくありません。そのため、個別相談に行く際(日時の予約が必要な場合もあります。)は、通知表のコピーや成績を証明できる資料(業者のテスト etc.)などを持参する必要がある場合があります。

また、相談後に担任宛てに書類が渡される学校があります。その場合は必ず担任に提出してください。また、個別相談の結果については、良し悪しに関係なく確実に担任に報告してください。

3、入試要項(出願書類)などを手に入れる

出願までまだ時間はありますが、説明会に行ったときなどに入試要項(出願書類)を入手してください。入試要項は、説明会などで、無料で配布してもらえる場合もありますが、高校の窓口や書店で販売している学校も多くあります。いずれにしても、自分で必ず入手しなければなりません。

また、受験する場合は、冬休み前に調査書・推薦書などの用紙を各担任が集めます。それまでは各自で大切に保管してください。なお、公立高校の願書は中学校で一括用意し、配布します。

学校推薦について

主に私立入試において、「学校推薦(学校長推薦)」とよばれる制度があります。この制度をつかった受験を志望する場合、学校長から推薦書を発行する必要があります。(推薦用紙は、各高校の出願書類に入っています。)

中学校が責任をもって推薦書を発行するのですから、「推薦」は、誰でも受けられるものではありません。中学校での基本的生活があたり前に送れている生徒であることが前提です。

鶴ヶ島中学校の推薦基準は、10月17日の保護者会や学年集会等で説明します。推薦を希望する生徒は、その高校の入試要項とともに「推薦書」の用紙に必要事項を鉛筆書きして、担任に提出してください。また、それとは別に中学校に「学校長推薦入試手続き願」を提出することになります(12月面談時)

国語	数学	社会	理科	英語
文学的文章の読解 漢字 言語事項 説明的文章の読解 古典の鑑賞 作文	1・2年の 学習内容全て 3年の 学習内容から 多項式 平方根 2次方程式(基礎)	地理・歴史の 学習内容すべて 公民の学習内容から 現代社会と私たちの生 活【東京書籍 P32 まで】	1・2年の 学習内容全て 3年の 学習内容から 酸・アルカリ 遺伝の規則性と遺伝子	1・2年総合 受け身形 現在完了形 It... (for A) to～

★2回目(8/29 実施)の結果は、今月末に届く予定です。お待たせしてしまい申し訳ありませんが、あと少しお待ちください。

面接練習が始まりました！！

さて、本日から面接練習が始まりました。各クラス順番に、全員が校長先生、教頭先生に面接練習をしていただきます。この面接には入学試験に備えるとともに、自己PRなどを考えることを通して、中学校生活3年間を振り返り、自分を見つめるという意味もあります。

《面接に正解はない！！》

面接官はみなさんの「人柄」と「やる気」を見ています。大事なことは、マニュアル通りの答えを述べるだけでなく、自分自身の考えもしっかりと伝えられるようにしておくことです！

【①意欲・目的意識をもって臨もう】

志望動機（面接で必ず聞かれます！）、高校生活で頑張りたいこと、中学校で頑張ってきたことなど、自分の考えをしっかりと伝えられるように、整理しておきましょう。

【②理解力・思考力・表現力について】

質問の内容をきちんと理解しているか、わかりやすい言葉で話しているか、話を整理して相手にわかりやすいように説明しているかなど、面接練習のときから意識しておくことは大切です。聞かれたことに対して、端的に答えることも重要です。

【③姿勢や態度も面接官は見ています！】

素直な態度や丁寧な言葉遣い、気持ちの良い挨拶、礼儀正しさ、積極性など、これらは日常生活の積み重ねの中から出てくるもので、面接当日にその時間だけ頑張れるというものではありません。つまり、日ごろの生活から心がけることが大切になります。

面接練習は何回も練習を積み重ねることで、少しずつ慣れて自信も持てるようになります。休み時間に友達と練習し合うのも良いでしょう。有意義なものとなるよう真剣に取り組んでください。



近隣で面接を実施する公立高校（全日制）

【国立】筑波大附属坂戸

【県立】小川、川越工業、川越総合、川越初雁、狭山経済、狭山工業、狭山清陵、志木、鶴ヶ島清風、滑川総合、新座、新座総合技術、新座柳瀬、鳩山、日高、富士見、ふじみ野、和光 など

【市立】市立川越 など